

目次

		ページ
SKYLIGHT 〈今月の焦点〉	大型ミリ波サブミリ波アレイ計画	川辺良平 481
EUREKA 〈研究紹介〉	サブミリ波天文最前線 —テキサス大学グループの広域 CI 観測—	立松健一 490
天球儀 〈読物〉	天文学ミニマム（宇宙物理学教程）の理想と現実	福江 純 496
ASTRO NEWS 〈天文ニュース〉	SL9 彗星の木星衝突	渡部潤一 504
シリーズ	〈天体列伝(35)〉 3K 宇宙背景放射	松本敏雄 506
書評	一戸直蔵一野におりた志の人— 近世日本天文史料	508 509
寄贈図書リスト		510
月報だより		510
編集部より		514
訂正		514

表紙説明

S 140 と NGC 2024 で得られた CI（炭素原子）輝線の積分強度分布を疑似カラーで示す。強度は、青、水色、緑、黄、赤、ピンクの順で強くなっている。右下の白い丸は、CSO にフォーカル・リデューサーをつけた今回の観測システムでのビームサイズ。黒の等高線は、同じビームサイズで取得した¹³CO(2-1)輝線の積分強度分布。
(EUREKA 参照)